

<研究課題名>

ワルデンシュトレームマクログロブリン血症に関する多施設共同後方視的調査研究

<研究期間>

倫理委員会承認日 ～ 西暦 2016 年 8 月 1 日

<意義・目的>

本疫学観察研究では、以下の点について明らかにすることを目的とします。

- (1) 我が国における治療内容とその成績
- (2) 欧米における患者プロフィール、治療内容、予後との比較検討
- (3) 我が国における予後因子の検証

<方法>

本研究は国際多施設共同調査研究です。研究主体は日本骨髄腫学会参加施設の共同研究です。研究事務局を独立行政法人国立病院機構西群馬病院と公立藤岡総合病院が担い、群馬大学大学院保健学研究科 生体情報検査科学講座を中心に行われます。

2001 年 1 月 1 日から 2015 年 12 月 31 日までに各参加施設でワルデンシュトレームマクログロブリン血症 (WM) と診断された患者の診断時の臨床所見、治療経過、転帰に関しアンケート調査を行います。報告書を回収後、評価可能症例のデータ固定の後、データ解析を行い、WM の予後を解析するとともにその治療反応性、予後不良群を抽出し、その臨床的特徴を検討します。

本研究は匿名化データを使用していますので、個人情報漏洩の危険はありません。この研究の対象となる当院の患者さんで、ご自身の情報を研究に使ってほしくないとのことご要望がありましたら、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ窓口>

島根大学医学部附属病院 腫瘍センター 腫瘍・血液内科 三宅 隆明

島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 : 0853-20-2517 ファックス : 0853-20-2517